



C C CUL

型番

SU19/102/115/126a

光ファイーバーアンプ

特長

- 簡単操作
- 表示と設定ボタンでパラメータ設定 可能
- ブリッジ通信でもっと簡単な配線構成が可能
- ASC(自動信号制御)
- 透明体検出可能
- マスタモジュール
- 30 μs ハイスピードモード

説明

表示付の光ファイーバーアンプ SU19 は最快適及びユーザーフレンドリーなインターフェースを提供できるために開発された。簡単な操作でお客さんのコストを大幅に低減できる。検出体のティーチ・インプロセスは簡単なティーチ・インアルゴリズムで時間を節約可能。ハイレゾ4桁パーセンテージ表示は高精度の電流値と閾値を示すことが可能。省配線とデバイスの交換は後部取付によりユーザーフレンドリーになり、時間を節約可能。

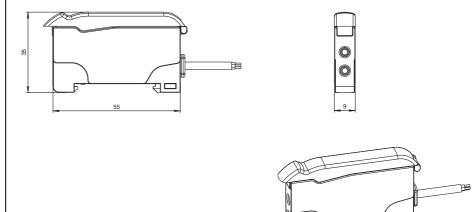
アクセサリ

www.pepperl-fuchs.com

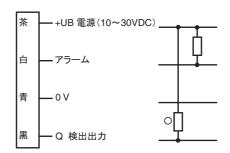
プラスチック光ファイバー

KLE-C01-1,0-2,0-K120 KHE-C01-2,2-2,0-K122 KLE-C01-2,2-2,0-K115

寸法



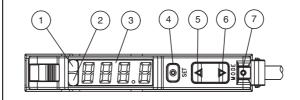
接続方法



O = ライトオン

● = ダークオン

表示



1	電源	緑 LED
2	信号表示	黄 LED
3	表示	
4	ボタン:設定	
5	ボタン:アップ	
6	ボタン:ダウン	
7	ボタン:モード	

テクニカルデータ

仕様

有効検出範囲 ファイバーにより、ハイスピードモードの場合は半分検出範囲

光源 赤外線 LED、660 nm 変調光

CE、UL/cUL リステッド; コントロール番号: 57M3 (UL クラス 2、タイプ 1 エンクロージャー) 認証

使用周囲照度 10000 ルクス以下

ギャング取付 最大 20 ユニット /100 mA 負荷電流パーユニティー

表示

緑 LED : 電源 ON

点滅 0.8Hz : 電源電圧不足

点滅 4Hz : 短絡

7 セグメント表示 診断表示 黄 LED

点灯 :ワーク検出 点滅 :検出不安定

モードボタン:メニュー選択 設定ボタン / スイッチ

設定ボタン :ティーチ・イン

アップ / ダウンボタン:微調整とパラメータ設定

電気的仕様

+*U*_B 10 ~ 30 V DC 電源電圧 10 % リップル

 I_0 無負荷時消費電流 30 mA 以下

出力

事前障害示す出力 NPN トランジスタ出力、短絡保護、オープンコレクタ ライトオン / ダークオン (スライドスイッチにて切り替え) 出力方式 NPN トランジスタ出力、短絡保護、オープンコレクタ 出力信号

出力電圧 最大 30 V DC

出力電流 最大 100 mA (抵抗負荷)

2 V DC 以下 (100 mA)、0.7 V DC 以下 (10 mA) 電圧降下 U_{d}

3 kHz (ノーマルモード)、16 kHz (ハイスピードモード)、250 Hz ~ 3 kHz (ハイレゾモード)、250 Hz (自 スイッチング周波数 f

動)、250 Hz (ガラスモード)

応答速度 160 μ s (ノーマルモード)、30 μ s (ハイスピードモード)、2 ms (ハイレゾモード)、160 μ s ~ 2 ms (自動)、2

ms (ガラスモード)

R 繰返し精度 設定範囲の 0.5% 以下

オンディレイ、オフディレイ、ワンショット、パルス幅、1 ms の増分で 0 ~ 999 ms 調整可能 タイマー機能

適合規格

EN 60947-5-2 規格

環境条件

-10 ~ 55 ° C 動作周囲温度 -20 ~ 70 ° C 保存周囲温度

機械的仕様

IP50 保護等級

長さ:2m、芯線:4x0,14 mm²、材料:PVC(ポリ塩化ビニル) ケーブル

材質

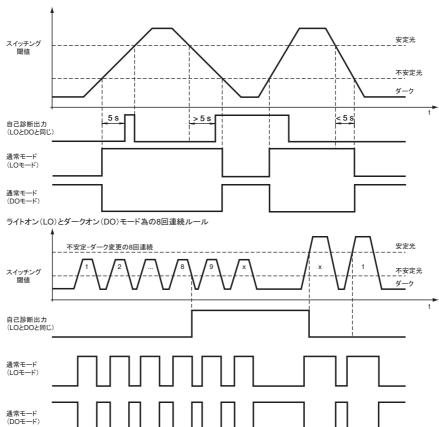
PC ハウジング 45 g 重量

www.pepperl-fuchs.com

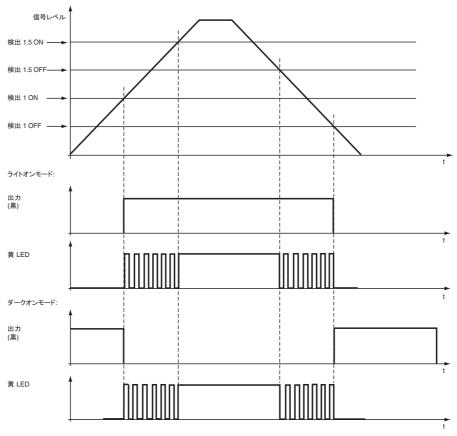
PEPPERL+FUCHS

自己診断の定義及び出力

ライトオン(LO)とダークオン(DO)モード為の5秒ルール



信号レベルと出力



www.pepperl-fuchs.com

ティーチ・イン方法

最大距離の設定





- 増益は最大値に設定。
- 閾値は最小値に設定。
- 最大感度は獲得。

位置の設定

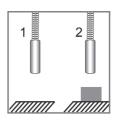




- ・最良増益をセンサで設定。
- 閾値は最小値に設定。
- 受信信号は 100%。

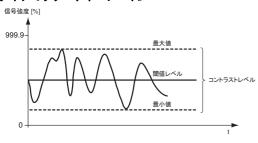
2 点検出位置の設定

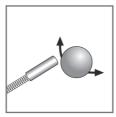




- ・最良増益をセンサで設定。
- 閾値は2つのティーチ・イン値平均値の中間値に設定。

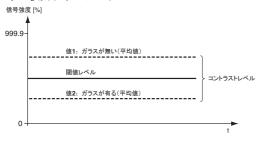
ダイナミック・ティーチ・イン

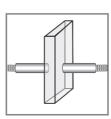




- 最良増益をセンサで設定。
- 閾値は最大と最小ティーチ・イン値の中間値に設定。

ガラス検出ティーチ・イン



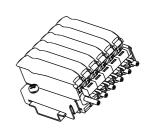


- 最良増益をセンサで設定。
- ・ 閾値は2つのティーチ・イン値平均値の中間値に設定。

FPEPPERL+FUCHS

マスタユニットに接続可能なスレーブユニットの数を選択するギャング取付により、相互干渉を抑制します。

	機能モジュール			
接続可能なユ ニットの個数	標準	ハイレゾ	自動	ガラス検出
6 個	6 個	6 個	6 個	6 個
12 個	12 個	12 個	12 個	12 個
18 個	18 個	18 個	18 個	18 個



12個を選定された場合、応答時間は標準値(6個)の2倍になる。 18個を選定された場合、応答時間は標準値(6個)の3倍になる。

マスタユニットの保護キャップをご注意ください。

www.pepperl-fuchs.com

Copyright Pepperl+Fuchs

日本:045-939-7802

メニュー構造は3つのレベルから構成されます。

レベルO: "mode(モード)"ボタンを押します。"±" ボタンにより必要な機能モードを選択します。

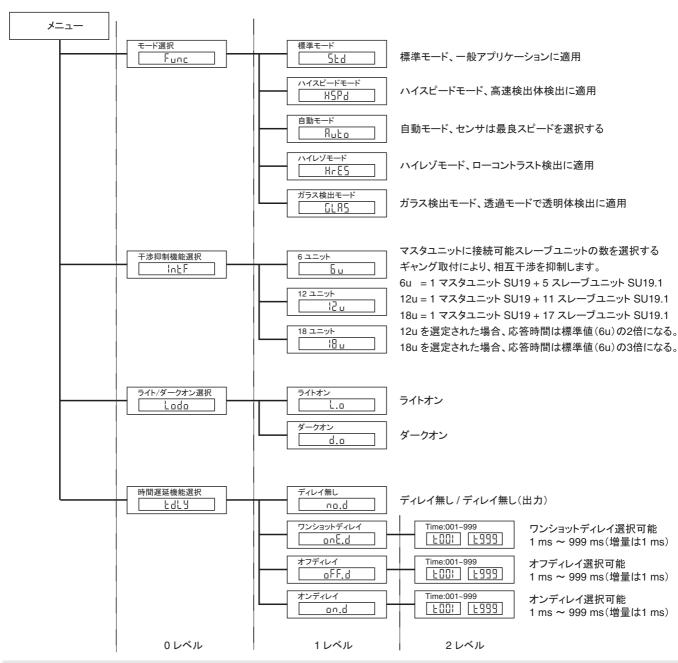
set(セット)"ボタンを押し、機能を確認します。 "±" ボタンにより必要な機能モードを選択します。

レベル1: "set(セット)"ボタンを押し、機能を確認します。

レベル2: "±" ボタンにより必要な遅延時間を選択します。(遅延増量は1 ms)

"set(セット)"ボタンを押し、機能を確認します。

"mode(モード)"ボタンを押すと、メニューを終了します。



適合な光ファイバー

下記のアドレスにご参考ください。 www.pepperl-fuchs.com

fa-info@sg.pepperl-fuchs.com

6